

りっぷる Ripple

エスコープ大阪機関紙
第208号
4
20. .20

表紙

・産地づくりに向けてまた一歩、一緒に踏み出そう

P2

・生協がつくった共済だから～私たちの共済はココがすごい！

P3

・活動報告
新加入者フォロー企画／京都府漁業協同組合生産者交流会／ワーカーズ・コレクティブ全国会議 in 愛知
・職員紹介 ・生産者紹介

P4

・エスコープ大阪2020年度方針
・山村瑞子さんの詩
・理事会報告・おたよりネット・編集後記



産地づくりに向けて また一歩、一緒に踏み出そう

45年間を振り返り思うこと

和歌山県下津町の3軒のみかん農家からなる「豊共園」とエスコープ大阪が会って45年が経ちました。45年の提携は山あり谷ありだったと聞いています。全量消費ができていた時代、生産量が追いつかず生産者が4名に増えたのに食べる力が伸びずに3名に戻ったとき、他の果物が増えみかんの消費約束を全量消費から毎年の契約数量に変えたとき、みかんの木を他の柑橘類に植え替えてもらったとき、その時々にも多くの組合員が事務局任せにはせず、直接関わり生産者との関係を維持してきました。この考え方が今も続いているエスコープ大阪の組合員活動の原点です。

豊共園の生産者は世代交代しており、2世代にわたる産直交流が実現しています。今回は豊共園の親子3組にお話を伺いました。
(聞き手:理事長 北辻美樹)



豊共園

宮本 ちなむさん
義史さん

前山 弘枝さん
敏浩さん

梶本 美都子さん
元文さん

つたです。

梶本(親) 組合員の皆さんが草倒しや肥料撒き、摘果や選別作業などすべての作業を泊まりがけで体験してくれました。子どもも一緒に汗を流し、その後久しぶりにまつりで再会したときは、その成長ぶりに驚きました。

宮本(親) 減農薬で栽培することに周囲の理解を得ることが難しい時代に、目合わせをして大きさやサビダニみかんのことなどを話し合い、全量消費で産地を支えてくれました。

みかん農家を継いだ本音

北辻 交流会では豊共園のお母さんたちとも料理や子育ての話で打ち解けたそう、次世代の奥さんとも何かできたらと思います。

次世代の息子さんたちにお聞きします。みかん農家を継がれた思いや、今どのように思われているか聞かせてください。

前山 会社を辞めてみかん農家を継ぎました。あの頃はみかんの仕事が多く活気がありました。組合員の皆さんも毎年みかん狩りに来てくれていました。また多くの交流会をしたいと思っています。

梶本 私は市場に出すみかん農家だったら、継いでいかなかったと思っています。見た目がきれいなみかんを作るためには味が落ちるとわかっていても農薬が必要になります。私はおいしいみかんを作ることに集中して農業ができることにやりがいを感じたから継ぐことができました。また当時はみかんが余っていて、食べる人を探しに営業にいかないと、と焦っていました。それが最近では気候変動でみかんの

収穫量が減少し、「とにかくみかんを増やさねば」と考えています。栽培の計画は立てていますが、この間の気候の変化で10年先が読めないのが不安です。

選ばれる産地になるために

北辻 みかんは国内で自給できる果物のひとつですが、最近では産地を訪れるたびに廃園が目につくようになってきました。高齢化や人口減少、農業の衰退など差し迫った問題と感じています。

宮本 特に人手不足は深刻で、地域コミュニティも縮小してきていますが、クラウドファンディングで協力者を募り、得た支援に対して産地でできたもので返したり、体験を通じてつながりがつくれたらと思っています。働く人が仕事を選ぶ時代にあつて、若い人たちに働く場や暮らしの場として下津を選んでもらえるように行政も巻き込んだ動きができればと思います。

前山 みかんの生産を増やすと共に、他の果樹栽培もしていきたいですが、どのようなものもいいか組合員の皆さんからも要望してもらえると嬉しいです。

北辻 国産果樹が私たちの要望から増えるといえますね。ぜひ実現したいですね。

これからは、元気な男性高齢者や夏休みの学生など多岐にわたる方々にも、産地に関わってもらえるよう考えていきたいと思っています。若い人が産地に関わり将来につながる何かを見つけたらいいですね。今一度、「生産する消費者」の意味を考え、産地づくりをすすめていくときだと考えます。豊共園とどんなことができるのか話し合い、また一歩踏み出したいです。これからいろいろなことに一緒にチャレンジしましょう！

※目合わせ…生産者と組合員理事と職員で協議し、出荷基準を決めること。

生協がつくった共済だから～

私たちの共済はココがすごい!



「私に何かあった時には、仲間が少しずつのお金を出し合い支えてくれる。もし、仲間にならなければ、仲間同士みんなですぐにお金を出し合い支え合う」。そんなお互いさまのたすけあいを社会化したのが共済です。エスコープ大阪では、何かあった時の経済的なたすけあいのしくみとして、生活クラブ共済「ハグくみ」とCO・OP共済「たすけあい」などの共済をおすすめしています。

表① CO・OP共済 異常災害見舞金支払実績
支払実績 合計2011年3月度～2018年11月度 振込日:2011/3/11～2018/12/20

大分類	件数	共済金額合計
全壊・流失	10,760	538,050,000
半壊	20,927	1,046,350,000
一部壊	42,344	423,440,000
計	74,031	2,007,840,000

表② CO・OP共済 震災を原因とした共済金(異常災害見舞金を除く)
支払実績 2011年3月度～2018年11月度 振込日:2011/3/11～2018/12/20

共済事由名	件数	構成比	共済金額合計
死亡	701	24%	980,500,000
事故死亡	476	16%	413,100,000
事故後遺障害	3	0%	470,000
事故入院	76	3%	5,824,000
事故手術	32	1%	850,000
事故通院	784	27%	22,346,500
事故長期入院	1	0%	180,000
家族死亡	455	15%	15,885,000
親死亡	266	9%	13,280,000
扶養者災害死亡	152	5%	197,000,000
計	2,946	100%	1,649,435,500

表③ 生活クラブ共済ハグくみ「福祉たすけあい助成制度」により
助成を受けた活動・事業 (これまでの主なもの)

地域たすけあい(家事・介護・子育て)ワーカーズ・コレクティブの形成支援
新規事業立ち上げのための連続学習会および先進視察研修
地域拠点での福祉ワーカーズ・コレクティブ設立に向けた学習と見学
エコロ制度立ち上げに向けた準備費用
子育てを中心テーマに地域に根ざしたしくみをつくる研修
子育て支援企画「完璧な親なんていない(NPプログラム)」の実施

5月は共済おすすめ強化月間
みんなでたすけあいの輪を広げよう

エスコープ大阪がおすすめする共済は、共済の給付だけでなく、その剰余を活用して、地域の拠点作りをすすめるなど、人と人がつながり、支えあう関係をつくることもめざしています。

加入者一人ひとりの掛金が実現のための原資になります。たすけあいの輪をさらに広げていくには、おおぜいの仲間の力が必要です。

5月は共済おすすめ強化月間として、各地域委員会が地域ニュースや電話かけで共済の良さを伝えていきます。ぜひこの機会に、共済への加入を検討してみてください。

ポイント①

「共済ならびはのしくみ」 「異常災害見舞金」

CO・OP共済「たすけあい」(ジュニア20コースは除く)には、医療保障の共済でありながら火災や風水害などに対する「住宅災害共済金」の保障があります。それだけではなく、免責である地震や噴火、津波などによる災害が発生した場合「異常災害見舞金」というお見舞金を支払うしくみがあります。少額ですが、お見舞いの気持ちを伝えるという趣旨で、私たちの毎日の暮らしに寄り添っている生協の共済ならではのしくみです。

2011年の東日本大震災の際には、被災された加入者には、住宅災害共済金約2900件(16.5億円)、異常災害見舞金約7.4万件(20億円)の保障をおこないました(震災から2018年度まで)。(表①・②参照)

昨年(2018年)は日本国内で震度5以上の地震が数件あり、台風や大雨などの自然災害も相次いでいます。私たちの周りにも被災した人がおり、他人事ではありません。日本は自然災害による損害がとても大きな国です。物の復旧だけでなく、このような経済的なたすけあいは、災害で傷ついたら心のケアにもつながります。

2015年に、生活クラブ共済連の「保障事業政策委員会」のもとに「制度改定プロジェクト」を設置し、エスコープ大阪の組合員理事も参加して改定に向けた協議をすすめました。加入者アンケートの声を反映させて「出産祝金」の減額規定をなくすなど、子育て世代がさらに加入しやすい制度内容に改定しました。保険は、過去の死亡者数や統計的な入院データから発生度合を見て、掛金や共済金の予測を立てるという保険の数理によって成り立っています。だから、出産予定の人に祝金を全額支払うという「出産祝金」の減額規定の廃止は、たすけあいの考えをふまえた上での数理により成り立ち、この保険の考え方に對抗する

ものでした。出産していない男親が加入者である場合にもお祝金を支払うというのと同様。「ハグくみ」は、組合員のつくった共済(消費材)であり、調味料や加工品などの消費材と同じで、組合員の声で私たちの暮らしに寄り添った制度にづくり変えていくことができます。

また、剰余金の使い方も組合員で決めていくことができ、私たちが暮らしの中で必要だと感じるしくみやものづくり、人材育成に活かされています。「福祉たすけあい助成制度」として、生活クラブ各生協の「エコロ制度」の立ち上げやワーカーズ・コレクティブ作り、福祉現場の視察研修などに活用しています。(表③参照)

ポイント②

「組合員の声によって制度を よくなるようがむ」

また、剰余金の使い方も組合員で決めていくことができ、私たちが暮らしの中で必要だと感じるしくみやものづくり、人材育成に活かされています。「福祉たすけあい助成制度」として、生活クラブ各生協の「エコロ制度」の立ち上げやワーカーズ・コレクティブ作り、福祉現場の視察研修などに活用しています。(表③参照)

堺市街地地域
**新加入者
 フォロー企画**
 2月1日(土)
 堺市教育文化センター
 ソフィア堺(堺市中区)
 堺市街地地域理事 北野 幸子



**新加入者にエスコープ大阪の
 消費材を知ってもらいたい!**

エスコープ大阪に加入して1年未満の組合員を対象に「新加入者フォロー企画」を開催しました。土曜日だったので夫婦や家族での参加が多く、大人11名と子ども7名の計18名が参加しました。

まずは任んでいる地域や好きな消費材、日頃の疑問などを交えて自己紹介していただきました。堺市街地のいろいろな地域から参加があり、小さいお子さんがいる組合員も多く、家族に安心・安全な食材を食べさせたいと思う若い人が増えているのだとうれしく思いました。

次に資料を使ってエスコープ大阪自慢の消費材を紹介。『パスチャライズド牛乳』『パスチャライズドノンホモ牛乳』『パスタ』

「加入してわからないことなどを解消でき、他の組合員の皆さんと交流もできて有意義でした」との声がありました。

堺市街地地域ではいろいろな企画を実施しています。興味ある企画に参加して、さらにエスコープ大阪を好きになってもらえたらと思います。

リーが特長の「日東富士製粉(株)」の『ホットケーキミックス』で作ったホットケーキを試食しました。使ったことのない消費材について、興味深く質問される方もいて、「加入してわからないことなどを解消でき、他の組合員の皆さんと交流もできて有意義でした」との声がありました。

南河内地域
**京都府漁業協同組合
 生産者交流会**
 2月11日(火)
 堺市立美原文化会館
 (堺市美原区)
 南河内地域委員 中田 忍



私たち消費者が生産者と共にこれからの日本の漁業を守るためにできることは何かを考

「以下、京都府漁業協同組合」の武田さん、倉野さん、山田さんを招いて生産

漁業がこんなことになってるなんて!

者交流会を開催。大人11名と子ども10名の計21名が参加しました。

京都府漁協は、魚の通り道に網を設置して自然に網に入ってきた魚のみを捕獲する定置網漁業を主流としており、魚を獲り過ぎないように配慮し、漁獲

おこなっているそうです。京都府漁協では主に2つの問題を抱えています。後継者問題と、漁獲量の減少です。漁業従事者の高齢化、地域の過疎化が進んでいます。安定した収入が得られないなどの理由で漁師になる人は少なくなっています。そのため、地域を挙げて住居の提供や、漁業未経験者が漁師になるための講習を受けられる制度を作るなど、後継者の育成に力を入れています。

漁獲量の減少はさらに深刻です。2、3年前まで当たり前のようになく

さん獲れていたカマスが現在ではほぼゼロという状態にまでなっています。原因は、地球温暖化による海水温上昇で、魚の生息地域が変動しているためだと言われています。また、旬の時期もありません。京都府漁協の方の話を聞いて、地球の環境問題が、食に直結していることを感じずにはいられません。

京都府は一つの漁協体制となり、一致団結して漁業の問題に向き合っています。漁業の実情と課題を共有し、試食を通して消費材の良さを感じてもらえる機会になりました。

理事会
**ワーカーズ・コレクティブ
 全国会議 in 愛知**
 2月22日(土)~23日(日)
 1日:ウィルあいち
 2日:ウインクあいち
 (両日共に愛知県名古屋)

大阪市南・中河内地域理事
 今里 元子



**みんなで出資・労働・経営する、
 ワーカーズ・コレクティブの魅力!**

ワーカーズ・コレクティブ(以下、W・C・O)の全国組織「ワーカーズ・コレクティブ・ネットワークジャパン」(WNJ)が主催して2年に一度開催される全国会議に、理事3名が参加しました。初日の基調講演では、「NPO法人 地域と協同の研究センター」専務理事の向井忍さんより「協同労働でつくる協同組合型地域社会づくり」をテーマに、様々な問題を抱えた現代社会における協同労働の役割や可能性と実践事例を聴きました。利己的ではない、お互いさま・助け合いなど協同の精神に基づいた働き方が、暮らしが根付く地域の中で生きやすい人間関係と資金の循環を担う、そんなW・C・Oの可能性について学べました。懇親会では、活力に溢れたエネルギーなパワーと、人を想う温かなハートに触れることができました。

いくことができる地域づくり」をテーマにする分科会に参加し、複数のW・C・Oから実践事例の報告を聴きました。特に「NPO法人 地域の寄り合い所」また明日」代表理事の森田眞希さんからの報告は学ぶことが多いありました。「地域の寄り合い所 また明日」では、保育所と認知症専門デイサービス、地域住民が集う寄り合い所といった複数の事業を一体的に運営しています。縦割り運営になりがちな各事業の壁を取り払い、世代や障がい、職種の垣根を超えた人と人の交流が生まれるしくみが築かれていました。多様な人が集まり、できる人ができることをして、困ったときはみんなで知恵を出し合う。「みんながあらひのままの自分であつていい」ということを感じ、地域の中で共生することの喜びを見出せる、そんな地域社会のあり方が理想的だと思えました。しかし一方では経営面の課題に直面しているW・C・Oもあり、持続可能な運営のあり方についても考えさせられました。W・C・Oの魅力はまだ知らない人にも発信していきたいです。

**配達全力投球!
 働きぶりを見ていてください!**



数 侑吾 (25歳)
 エスコープ大阪在籍年数11ヵ月
 [共同購入フロア(泉北支所)]

昨年5月にエスコープ大阪に入協し、充実した毎日を送っています。前職では建築現場で職人として働いていました。以前はまったく違う仕事をしていたので、今は新鮮ですごく楽しいです。日頃から人と会話をするのが好きなので、配達を通じて組合員の皆さんと話ができる今の仕事は自分に向いているなと思っています。

昨年12月に長年交際していた方と結婚して、幸せ絶頂期を迎えています。共働きで忙しい日々ですが、生協の生産者と組合員のように協力して毎日を過ごしています。

入協してから食への意識も高まり、全く興味の無かった料理もするようになりました。消費材も積極的に利用していて、最近「牡蠣味調味料」にはまっています。コクが出て、風味も良し。わが家では炒め物などに欠かせない存在となっています。ぜひ皆さんも一度試してみてくださいね。このようなおいしい消費材をこれからも守り続けていけるよう、日々精進していきますので、どうぞよろしくお願ひします。

私たちの生産者

私たちの消費材の生産者を取り上げ、その人物像や消費材・生活クラブへの想いなどを紹介します。

<第7回> 兵庫県漁業協同組合連合会(流通加工部 課長役) 張 伸さん



趣味の素潜りで全国の海を制覇した張さんは、下関水産大学校を卒業し、出身地である兵庫県で水産系の企業に就職したいと考えていたそうです。「兵庫県漁業協同組合連合会」は漁業や漁師を守るという目的があり、自分の考えにもぴったりと合っていて日々の仕事にやりがいを感じているそうです。

生活クラブの消費材を開発する際は、いろいろな方と出会うのが楽しく、また消費材を推進することが未利用魚の消費など漁業の課題解決などにもつながるので気合が入ると

16歳の息子さんと泊まることも決めず、やはり大好きな海に男同士の旅によく行くそうです。「普段はゲームばかりの息子が5、6時間海に潜り、真っ黒に日焼けして帰ってくる」と、ひと回り成長したように感じる「このこと。そして「周りには言うことをよく聞け、いわゆる育てやすい子どももいるが、我慢してんじやないかな」と思う。子どもはつくづく親の思いで動くものではないと感じることがよくあり、自然の中でいろんな話を聞いて息子を支えていきたいと思っている」と言われました。

仕事も子育ても海と共にある張さん。また新しい消費材が紹介されるのが楽しみです。

エスコープ大阪 2020年度方針



食べる力を集めて 自分たちの望む豚肉を 食べてつなごう

2020年度も「豚肉インナークラブ」の豚肉を維持拡大するにあたり、日本国内でも問題になっているCSF(豚熱)の対策についての取り組みをお伝えします。

CSF(豚熱)と ASF(アフリカ豚熱)の発生状況

2018年9月に、日本国内の農場で26年ぶりCSF(豚熱)が発生し、2019年11月までに岐阜県・愛知県・長野県・三重県・福井県・埼玉県・山梨県

の1府7県で48件の発生が確認されました。農林水産省では欧州(フランス・ドイツ)で実績のあったワクチン入り飼料(バイトワクチン)を取り寄せ、2019年3月から野生のイノシシへの給餌を始めました。しかしその後も発生が拡大しており、10月から県単位要望に基づきワクチン接種が開始されました。ワクチン接種により終息に向かうことが期待されますが、中国や東南アジアではASFが

発生しており、今後とも予断を許さない状況です。

(有)石井養豚センターの対策

石井養豚センターでは、とにかく農場内の検疫(外来者の入場禁止)や車両や設備の消毒を徹底しています。パイプロリキッド飼料の内容を、ウイルス感染のリスクの少ない小麦粉、米、大豆製品に絞り込み、不足する栄養価を補うために輸入するトウモロコシを増やすのではなく、米(四国産飼料用米や酒米のとぎカスなど)の給餌割合を高めています。

また、農林水産省の指導により農場全体を塀(金網)で囲う必要があるため、自己負担額が千万円単位で必要になるなど養豚業界としても大変厳しい状況

であるようです。石井養豚センターでも周囲が3200mある囲いを建設中で、5月いっぱい完成予定です。

食べる力で乗り越えよう

石井養豚センターでは施設や飼料にこれまで以上の費用がかかることになり、豚の値段にも影響することです。この間の取り組みで徐々に利用点数や利用人数が増え、目標としている週間5000点利用(年平均)まで1700点まで迫っています。これからこの豚肉を食べ続けるために利用点数を上げて石井養豚センターの事業を安定させることが必要です。

豚熱の発生がないことを祈りつつ、2020年度も4月と10月でのカタログキャンペーンの利用結集力を維持するためにも年間を通して、各地域委員会でウイナークラブの豚肉の魅力

を伝えていきます。みんなでこの難局を乗り越えましょう。

消費担当常務理事 梶川愛

※注：これまでは「豚コレラ」「アフリカ豚コレラ」という表現をとっていましたが、人に感染するコレラと誤認されることもあり「豚熱」という表現に改められました。



第11回 理事会報告 <3月4日>

【1月度決算報告】

- 供給高 1億9,661万円(前年同月比98.9%)
- 組合員数 19,590名(前月比+13)
- 一人あたりの出資金 80,806円

【2月の放射能検査結果】

2月は連合消費材688検体の放射能検査を実施しました。エスコープ大阪で供給した消費材で自主基準を超えた消費材はありませんでした。

【決議事項】

- ①総代会議案「役員補充選任(地域区理事1名の補充)の件」について
- ②宅配事業約款

【協議事項】

- ①2020年度活動計画と予算
- ②5月共済おすすぬ強化月間取り組み(統一道具について)
- ③50周年事業供給対策(セット企画)
- ④2020年度まつりの進め方
- ⑤新加入者フォロー企画
- ⑥50周年ロゴマークの決定
- ⑦2020年度甲状腺検査活動の実施
- ⑧泉北ニュータウン地域からの提案2件
- ⑨新型コロナウイルスによる組合員活動への対応協議

【報告承認事項】

- ①大阪府定期検査への対応
- ②50周年組合員・職員研修の計画
- ③「NPO法人W.Co.FPの会」への推薦取りやめについて

おたよりネット

「リッぷる」の感想やご意見、その他投稿は下の「おたよりネット」欄で。配達時に提出、あるいは店舗の専用BOXまで。

206号1面「ワーカーズ・コレクティブを広げること」はエスコープ大阪を広げること」を読んで

紙面モニター Bさん

W.Coという言葉を目にするようになったのは、つい最近でした。でも、私の中で活動内容をよくわかっていませんでした。関西W.Co連合会代表の中島さんと理事長との対談形式がよく、エスコープ大阪とW.Coの相乗効果、双方の盛り上がり期待したいと思いました。

206号3面「河内長野・大阪狭山地域 ライフプラン講座」を読んで

紙面モニター Aさん

これまでもチラシを見てぜひ参加したいと思っているのですがなかなか日程が合わず、まだ参加できていません。暮らしの見直しには本当に興味があり、日々の生活を見直し老後に備えたいと考えています。

編集後記

新型コロナウイルス感染症でお亡くなりになった方々に謹んで哀悼の意を表します。娘は4月からドイツの大学に留学する予定でしたが延期になりました。留学先では自炊の予定でしたが大学生になっても料理ができなかったのが、ここぞとばかりに料理の特訓中です。(O)

発行:生活協同組合エスコープ大阪 制作:W.Co パックプランニング

生活協同組合エスコープ大阪
〒590-0151 堺市南区小代727
TEL.072-293-4660 FAX.072-341-0022
https://s-osaka.seikatsuclub.coop/

50周年記念として初代組合員理事長(1973年~1982年在任)の山村瑞子さんが作られた多くの詩の中から生活協同組合についての詩を連載します。

山村瑞子さんの詩

わたしのせいのかつきょうどうくみあい
その一
にんげんは信じていることができるものだろうか
それとも今日の利益にならないものは捨て去るものだろうか
人間を信じたい
手をとりあって生きることができると信じてみたい
遠くの親類より近くの他人と信じたい
生活協同組合とは
近くの他人を信じ
助け合い、小さな過失は許して
ともに働き
ともに笑い
ともに泣いて
成り立つもの
老いてゆくとき
親いもが子いもを育てて腐って
ゆくように
子のためだけに
女が生きているのはかなしくないか。
狭い充足した家庭のなかで
ただ完璧な妻であり母であることは
かなしくないか

ひろい世界で
他人とともに生きること
死んだ時
泣いてくれる友を持つこと
十年二十年と
あきれるほど長く
愚直につきあつて
いいことをしてきたね
暮しやすしい町だね
と言いつつあえる
おばあさん同志になりたい



テンニンギク
花言葉…協力、団結

その二
ほんとうにずいぶん待った
いつかいいことがおこるか
遺産を残してくれそうな叔母さんもない
亭主がピーナツのわけ前にあずかる心配もない
庶民とはしょせんそうしたものなのだ
千年も二千年もそうなんだ
われら雑草は
そんなふうにして待ちくたびれて
生きてきた
生協とは
そういう草の待ちくたびれた
うめきの中から
生まれたものではあるまいか
(1976年)

※ピーナツは1976年当時、ロッキード事件の中で賄賂の代名詞として使われ一時、流行語となった。

Ripple おたよりネット

(ペンネームOK)

●地域名

●お名前

●組合員コード

●班名

消費材の苦情についてはこの用紙でなく、電話またはXメド。この欄への投稿・ご意見は紙面でご紹介することがあります。

理事會事務局行き
208号(2020.4.20)